

BERCニュース

11月21日

BERC創立10周年式典

経団連会長の挨拶(予定)

経営倫理実践研究センター(BERC)創立10周年記念式典及び第10回国際シンポジウムが、11月21日に東京六本木・国際文化会館で行われる。関連記事、第2面に

国際シンポジウムに焦点

BERCでは、会員社数も100社を超え、経営倫理・CSRに関する様々な研究、実践、普及活動を実施してきたが、本年、創立10周年を迎えた。創立10周年記念式典は、国際文化会館・岩崎小彌大記念ホールで開催され、まず、BERC会長・水谷雅一氏が挨拶。続いて、

住宅金融支援機構理事長

島田 精一さん



しまだ・せいいち
東京都生まれ。61年東京大学法学部卒。同年三井物産入社。イタリア三井物産機械部長、ハーバード大学経営大学院(A.M.P.修了)。92年三井物産取締役情報産業本部長、00年三井物産副社長。01年日本ユニシス社長。05年8月住宅金融公庫総裁。07年4月から現職。70歳。

「住宅金融公庫が07年4月に独立行政法人の住宅金融支援機構に変わり、早速、経営倫理実践センター(BERC)に入会

トッパが語る

ルームでビデオフェエ懇親パーティーが開かれる。午後から、第10回経営倫理・国際シンポジウムを大講堂で開催。テーマは、「東アジア三大国における日本企業の事業展開と経営倫理の課題」中国・インド・インドネシアの現状と課題。はじめに、水谷会長の趣意説明があり、引き続き、日本経済研究センター会長・小島明氏が基調講演。

コーヒブレイクを挟んで、東アジア3大国の実情と課題が順次、報告される。1番目は、中国関係で、テーマ「中国における日本企業の事業展開と経営倫理の課題」について野瀬哲郎氏(日本経営倫理学会国際委員)から報告がある。2番目は、インド関係で、「輝きを増す

インド経済とその影へ経営倫理の現状と課題」のテーマで、幾田雅彦氏(住友商事古屋支社鉄鋼第二部長代理、元インド住友商事副社長)から発表される。3番目が、インドネシア関係についてで、「インドネシアに於ける経営倫理の現状と課題」のテーマで、永井伸幸氏(日

本工営コンプライアンス室 営倫理の現状と課題」の長代理)から報告される。が行われる

その後、質疑応答と総括

24号の紙面



- 2面 1面関連「BERC 10周年記念式典、水谷雅一会長挨拶」ほか
- 3面 「社会貢献活動の現場から」植林ボランティアに新人社員も参加」II写真、ほか
- 4面 「古都で広がる森林保全運動」経営倫理 我が社の取り組み・コマツ新城修さん」ほか
- 5面 特集「経営倫理士講座」
- 6面 「パワハラ自殺で労災認定」注目される東京地裁判決」ほか
- 7面 「後絶たないリサイクル法違反」パイオニアに企業メセナ大賞」ほか
- 8面 文化のページ「回顧随想」シネマ談話室・今よみがえる黒沢映画」ほか

BERC新入会員社の紹介

- ①企業名②資本金③代表取締役④経営倫理担当最高責任者⑤従業員数
- ▽①ニッセイ同和損害保険②473・28億円③立山一郎(勝田和行(取締役常務執行役員)⑤3989名
- ▽①ライブドアホールディングス②2862・91億円③平松庚三④飛田光雄(法務部部长)⑤47名
- 10月末現在 計107社

官の意識転換へ経営倫理

務者と言ったり、住宅メーカーのことを業者と言ったりして、官意識が出ている感がありましたので、こうした意識改革をするために経営倫理を身につける必要があると考えました。幸いに三井物産や日本ユニシスの時代にBERCの活動を知っていたので入会しました」

「具体的には約1000人の職員に経営倫理を浸透させるために何をしていますか？」

「経営方針を作りました。改革の基本には、生産性の向上、顧客価値の創造、企業文化の変革を上げました。同時に経営理念を制定しました。それは『私たちは自立的で、透明性・効率性の高い経営のもと、顧客価値の創造を目指して多様な金融サービスを提供することにより、住宅金融市場における安定的な資金供給を支援し、わが国の住生活の向上に貢献します』です。組織もコンプライアンス・法務室を作りました。ここが各部のコンプライアンス活動を統括しています。室長がBERCの会合

「仕事はどのように変わつたのでしょうか？」

「住宅金融公庫の時代は、国がすべて面倒を見ていた。建設省(現国土交通省)と大蔵省(現財務省)のOBがトップ等に来て、その人の言うことを聞いて

「米国ではサブプライムローンの多くは変動金利タイプであり、その利用者のほぼ5人に1人が返済できずに、家から出されていきます。将来、日本でも金利が高くなった時には、短期固定金利で住宅ローンを借りている人は大変になるでしょう。今から長期のことを考えて生活設計をするべきでしょう」

インタビュアー・経済ジャーナリスト 阿部和義

◎ BERC創立10周年記念式典、経営倫理・国際シンポジウム

■開催日時 平成19年11月21日(水) 10:30~17:00
■開催場所 国際文化会館・岩崎小彌太記念ホール、大講堂ほか

■スケジュール

- (I) BERC創立10周年記念式典(於 岩崎小彌太記念ホール)
 - ・BERC会長 挨拶
 - ・日本経団連会長 挨拶
 - ・記念特別講演 朝日新聞論説主幹 若宮 啓文氏
——「政治はどこへ行く」
- (II) 昼食ビュッフェ懇親パーティ(於 榊山ルーム)
- (III) 第10回経営倫理・国際シンポジウム(於 大講堂)
 - テーマ「東アジア三大国における日本企業の事業展開と経営倫理の課題」～中国・インド・インドネシアの現状と課題～
 - ・趣意説明 経営倫理実践研究センター会長 水谷 雅一
 - ・基調講演 日本経済研究センター会長 小島 明氏
——「東アジア経済の現状と将来」
 - ・東アジア三大国の実情と課題
 - (i) 「中国に於ける経営倫理の現状と課題」野瀬 哲郎氏(日本経営倫理学会 国際委員)
 - (ii) 「輝きを増すインド経済とその影～経営倫理の現状と課題～」幾田 雅彦氏(住友商事 名古屋支社鉄鋼第二部部長代理、インド住友商事元副社長)
 - (iii) 「インドネシアに於ける経営倫理の現状と課題」永井 伸幸氏(日本工営 コンプライアンス室長代理)
 - (iv) 質疑応答と総括

混迷する政治情勢など若宮東アジアに大きなうねり小島

経営倫理実践研究センター(BERC)創立10周年記念式典および第10回経営倫理・国際シンポジウムが、11月21日、国際文化会館で開かれる

Ⅱ 関連記事、第1面に

式典の記念特別講演は、朝日新聞論説主幹・若宮 啓文氏による「政治はどこへ行く」が、テーマ「東アジア経済の現状と将来」について基調講演する。



BERC創立10周年を迎えて

会長 水谷雅一

この度は、BERCが創立10周年を迎えることとなり、衷心より慶賀し、また、今日まで長い間BERCの諸活動にご協力を頂いた皆様から感謝申し上げます。

今から10年ほど前のBERC創立当時の1990年代の後半は証券・金融をはじめ各種の不祥事件が続発した時代で、わが国企業社会の一般的風潮はまだ経営倫理の実践に

対しその必要性の認識が低く、したがってまた、その実行性は殆んど顧みられない状況でした。

この度の経団連事務総長からのご要請もあり、その約4年前に創設した日本経営倫理学会の協力を得て、大手5社の優良企業と油だとか、倫理を経営に持込むのは迷惑だと考える企業経営者が多かった時に、大手5社の優良企業に、

「中国に於ける経営倫理の現状と課題」野瀬 哲郎氏(日本経営倫理学会 国際委員)

「輝きを増すインド経済とその影～経営倫理の現状と課題～」幾田 雅彦氏(住友商事 名古屋支社鉄鋼第二部部長代理、インド住友商事元副社長)

「インドネシアに於ける経営倫理の現状と課題」永井 伸幸氏(日本工営 コンプライアンス室長代理)

質疑応答と総括

現在の日本のジャーナリストを代表する両氏だけに講演内容は注目される。国際シンポジウムでは小島氏の基調講演を受けて、中国、インド、インドネシアの日本人現役ビジネスマンが、三

講演者プロフィール

▽若宮啓文(わかみや・ひろふみ) 1948年生まれ。東京大学法学部卒業後、70年に朝日新聞(横浜支局)入社。75年に政治部へ異動後、81年からは1年間、韓国・延世大学の韓国語学堂に留学。2001年から9ヶ月、米国ブルッキングス研究所客員研究員となった。

▽小島明(こじま・あきら) 1942年生まれ。早稲田大学第一政治経済学部卒業後、65年に日本経済新聞社に入社。経済部編集委員兼論説委員、97年、2003年までに、取締役・論説主幹、専務取締役・論説主幹、専務取締役・論説主幹を歴任。2004年には論説特別顧問、そして現職である日本

新書(1994)、「戦後保れられない国会論戦」中公

「東アジア経済の現状と将来」

「東アジア三大国の実情と課題」

「東アジア経済の現状と将来」

■近く刊行!

経営倫理用語辞典

日本経営倫理学会 編著

ビジネスマン、研究者、学生向けの決定版
1000余りの経営倫理用語を収録(B5判約290ページ)

定価(税込み) 2,730円

白桃書房刊

問い合わせ
日本経営倫理学会 東京事務局

TEL: 03-5413-5897
E-mail: jabes1993@aol.com

「10年 植林」今春スタート 龍神村 新人研修かね300人参加

植林するのはケヤキ、コナラ、ヤマザクラ、モミジ、ヒノキなどの苗木。小雨まじりの天候であったが、畑中浩一社長も参加。中には泥まみれになって苗木植えに取り組んでいた新入社員も。新人たちは、前日に龍神村入り。CSR、社会貢献、環境対策などの研修を受けたあと間伐も体験する。植林作業の指導は地元龍神村森林組合の人たち。間伐はじめ苗木植えなどコーチする。九割以上が根付くが、植林後のケアも同組合が世話をする。和歌山県では、県内の森林整備の恩返しとしてアジア諸国での植林支援も続けている。07年9月までに6カ国33地域で、9樹種について苗木累計総数は30万本に達している。住宅部材メーカーとして木材加工製品を多く販売していることから、自然への感謝と還元という

松下電工



①山肌で300人が植林。右に「ながきの森」の看板②森林組合員(右)が植林の介添えをする新入社員に苗木植えを指導

①山肌で300人が植林。右に「ながきの森」の看板②森林組合員(右)が植林の介添えをする新入社員に苗木植えを指導

「赤福餅」が、製造日偽装や不正出荷を行っていたことが、北海道銘菓の「白い恋人」に続いて判明、さらに食品、消費材の不正が続出している。共通するのは利益を優先する余り、安全性や消費者の軽視に陥った構図であり、それぞれの業界や地域経済に及ぼす影響も少なくない。

「白い恋人」「赤福餅」「吉兆」...

同根の反経営倫理

利益優先 安全性・消費者を軽視

三重県・伊勢名物の「赤福餅」が、製造日偽装や不正出荷を行っていたことが、北海道銘菓の「白い恋人」に続いて判明、さらに食品、消費材の不正が続出している。共通するのは利益を優先する余り、安全性や消費者の軽視に陥った構図であり、それぞれの業界や地域経済に及ぼす影響も少なくない。

必要に応じて解凍・再包装し、新たな賞味期限を付けて販売したというもの。同社の浜田典保社長は「積明の記者会見を開くとともに、本店の営業自粛、店頭売れ残りの再使用は7

主要駅の売店や百貨店からの商品撤去など、素早い対応をした。ところがその後、出荷残だけでなく、店頭で売れ残った商品も再販売したり、餅とあんに分けて再使用していたことが判明。

事態を重視した三重県伊勢保健所は同月19日、食品衛生法に基づいて同社を無期限の営業禁止処分とした。農水省や県の関係機関の調査で、製造日偽装は少なくとも34年前から、店頭売れ残りの再使用は7

年前から行われていたことも分かった。製造日偽装では、北海道銘菓の「白い恋人」が記憶に新しい。製造元の石屋製菓株式会社(札幌市)は、30周年キャンペーン限定商品のうち売れ残った商品(約4500個)の賞味期限を1カ月長く改ざんして販売したことを8月14日に公表。

同月23日には、農水省がJAS法に基づく是正指導を行った。その際、同社は、ほかに5種類の菓子でも賞味期限を改ざんし、再販売していたことなどが判明。同社の石水勲社長は責任を取って辞任に追い込まれ、メインバンクから後任社長が送り込まれた。

社会貢献活動の現場から 24

同社の社会貢献活動の一環として、今春スタートした。4月7日、社員と家族300人が参加し、半数は入社したばかりの新人も。新人たちは、前日に龍神村入り。CSR、社会貢献、環境対策などの研修を受けたあと間伐も体験する。植林作業の指導は地元龍神村森林組合の人たち。間伐はじめ苗木植えなどコーチする。九割以上が根付くが、植林後のケアも同組合が世話をする。和歌山県では、県内の森林整備の恩返しとしてアジア諸国での植林支援も続けている。07年9月までに6カ国33地域で、9樹種について苗木累計総数は30万本に達している。住宅部材メーカーとして木材加工製品を多く販売していることから、自然への感謝と還元という



主旨だ。

CSR・社会貢献室・吉川喜代次参事は「当社では、良き企業市民として、グループ全体で社会貢献活動に取り組んでいます。緑の恩返し、教育(人づくり)、文化芸術の支援が三本柱。今回の植林活動は、規模も大きく全一からの活動でしたが、協力頂いた地域の方々との心温まる交流が出来たことは、大きな収穫」と話している。

「赤福餅」「白い恋人」は、ともに地域を代表する名物・銘菓で、製造元は地域の超有力企業である。両社の社長は地元財界の名士であり、地域経済に対する発言力も大きい。それだけに、経営体質のなかに「慢心、油断、おごり」が染み込んでいなかっ

たか。一連の騒動で最大の問題となった賞味期限は、品質を見定めたくて製造元が決めることになっている。だからといって、製造日やそれに基づく賞味期限を勝手に変更することは許されない。消費者との信義則の面があり、製造元には法令順守が求められるからだ。食の安全に対する消費者の関心が、今ほど高まっている時はない。「社外に漏れなければ大丈夫」などと高をくくっていると、手痛



不祥事が起きにくいのはどんな企業か。日本経済新聞社が開発した企業統治の評価システムで先ごろ第1位になったのはエーザイである。

進する。コンプライアンスカードと呼ぶ社員が行動に迷ったときの判断基準を明記したカードを持たせたり、悪い情報を積極的に吸い上げて取締役

的に社内の失敗事例を取り上げ、再発防止の手を打つようにしてきた。あるべき姿を示した模範行動を追求するのにもいいが、とくくきれいに

失敗は「最高の教科書」 企業統治評価で1位 透明性高いエーザイ

社外取締役の選任基準を「エーザイから完全に独立していること」と会社法の定めより厳しくしたうえで、取締役会の議長を社外取締役にゆだねるなど企業統治の透明性の高さが評価された。

同社は昨年度も2位にランクされたが、もともと経営倫理の優良企業だったわけではない。それどころか、1999年にはビタミン販売で国際カルテルを結んだとして米司法省に約44億円の罰金を払っている。おせじにも倫理意識の高い企業とはいえなかった。

ところが、ここから同社は一転、倫理の確立に邁進する。コンプライアンスカードと呼ぶ社員が行動に迷ったときの判断基準を明記したカードを持たせたり、悪い情報を積極的に吸い上げて取締役

に社内での失敗事例を取り上げ、再発防止の手を打つようにしてきた。あるべき姿を示した模範行動を追求するのにもいいが、とくくきれいに

失敗に懲り、これから企業が生き残るには経営倫理をきちんとすること

自社の失敗に謙虚に学ぶ姿勢こそ求められる。(小山 博之)

「経営倫理士」講座二コース

第11期講座スタート

1年コース

50人受講、資格取得へ意欲

◆倫理士講座第1回 「経営倫理士」資格取得講座・第11期が、10月9日、スタートした。経営倫理実践普及協議会主催。今期の受講生は、50名。第1部が開講式、第2部は水谷雅一会長による第1回講義(総合ガイダンス)があった。開会して初めに、全受講者の確認があり、引き続き、水谷会長から開講挨拶があった。水谷会長は、「経営倫理士とは経営倫理を普及・浸透させる専門家として、日本経営倫理学会とBERC(経営倫理実践研究センター)の活動に合わせた推進3本柱のひとつ」と話した。自身の三位一体構想として学会は来年15周年を迎え、約500人の会員がいること、BERCは11月に10周年記念イベントを開催すること、当協議会は260名が1〜10期講座から巣立ったことなどを説明した。総合ガイダンスでは水谷会長が講座の狙い等について説明。ビジネス界に最も影響力をもつ思想家として知られる故P.F.ドラッカーについて紹介した。受講生は、職業人である参加者がほとんどで、水谷会長の方針として「無理なく、ムダなく」学べるという意欲がうかがえた。水谷会長は、「21世紀は経営倫理が重要になる」と発言したこともあり、当初、ダイヤモンド社が経営倫理実践講座を企画した経緯についても紹介した。

11月に10周年記念イベントを開催すること、当協議会は260名が1〜10期講座から巣立ったことなどを説明した。総合ガイダンスでは水谷会長が講座の狙い等について説明。ビジネス界に最も影響力をもつ思想家として知られる故P.F.ドラッカーについて紹介した。受講生は、職業人である参加者がほとんどで、水谷会長の方針として「無理なく、ムダなく」学べるという意欲がうかがえた。水谷会長は、「21世紀は経営倫理が重要になる」と発言したこともあり、当初、ダイヤモンド社が経営倫理実践講座を企画した経緯についても紹介した。

授業者は、総論と各論があり、慶応義塾大学商学部准教授・梅津光弘氏によるディスカッション形式のケースメソッドで学ぶ授業等もある。一方通行の受け身の授業ばかりではなく、参加型の内容になっている、と説明した。さらに、授業をより濃密に行っていく上で参考にするため、「受講動機」と「取り組んでみたいテーマや課題」について、ミニレポート提出があった。

その後、組織倫理と個人倫理の仕組みの違い等についてわかりやすい解説があった。今回の講義のテーマ、「経営価値四原理システム」についてテキスト「経営倫理学の実践と課題」(水谷雅一著)の3・4・6章を特に重点的に読むようにと

講師プロフィール

①講師略歴と専門科目②講義のポイント③最近取り組んでいるテーマ④趣味、楽しみ
◆第3回12月11日▽向を参考に確認③内部統制システムの整備・運用の支援④ウォーキング、音楽鑑賞。
◆第4回11月8日▽小山殿也(こやま・よしなり)①1996年一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位修得、99年山梨学院大学商学部商学科助教授、01年関東学院大学経済学部経営学助教授(准教授)、専攻「経営学、企業論」「企業と社会」論②事例を交えつつ、理論的な背景も解説。③企業不祥事の研究(雪印乳業集団食中毒事件の事例研究)④野球観戦。(関東学院大学硬式野球部副部長)
◆第5回12月12日▽池田耕一(いけだ・こういち)①1971年京大法学部卒業、松下電器産業で経営倫理、コンプライアンス、CSR等に取り組み。07年4月から立教大学院ビジネスデザイン研究科教授②コンプライアンス・CSRが重要課題になった背景・要因など③CSRの比較倫理把握と日本社会への有効適用など④タウン・ウォッチングなど。

現場で...

経営倫理士・7期 加藤 正人さん 中外製薬社会責任推進部 課長



横浜国大(経営学部)で学生たちに中外製薬の取り組みなどを話す加藤さん

この日、加藤正人課長は、名古屋・産業貿易館のCSR社員研修会場の壇上にいた。東海地方の営業担当者約200名を集めた研修だ。組織内のCSR研修の中でも、営業担当者への教育・浸透には、各社とも難しい面があるという。「中外BCG(中外ビジネス・コンダクト・ガイドライン)では、加藤さんの説明は、一段と熱がこもる。「企業不祥事様々な角度から分析し、他社の事例であっても他人事だけでなく、同じような問題を引き起こす可能性はないか、それぞれの立場から考えても

よう配慮した内容になっていくと説明した。授業は、月1回程度の開催だが、常時、経営倫理を頭に焼きつけておくために、レポートも2〜3回提出してもらおうと予定だと話した。経営倫理士資格取得の評価は、出席状況をチェック、これらレポートとテスト、面接も加味して判定すると述べた。さらに、水谷会長は、今春にも「交流懇談会」(ティーパーティー)を開催する方針と話した。講師との懇談や受講生同士の交流、また講座OBの経営倫理士にも参加を呼びかける予定という。

授業者は、総論と各論があり、慶応義塾大学商学部准教授・梅津光弘氏によるディスカッション形式のケースメソッドで学ぶ授業等もある。一方通行の受け身の授業ばかりではなく、参加型の内容になっている、と説明した。さらに、授業をより濃密に行っていく上で参考にするため、「受講動機」と「取り組んでみたいテーマや課題」について、ミニレポート提出があった。

海外協力隊で中国体験 名刺の肩書き(経営倫理士)話題に

蚕糸生物学科卒業、中外製薬に2度入社するという変わった経歴の持ち主。大学卒業と同時に、中外製薬に入社、農業や診断薬の営業を近畿地方で担当。しかし、かねて憧れていた、海外で農業技術指導をする「CSR専門部署で経営倫理の推進活動を担当する中で、経営倫理について体系的に学びたいと思うようになったことが、経営倫理士講座受講のきっかけ」という。「講座を受講して、名刺に「経営倫理士」の肩書きを印刷している。名刺交換の際、「経営倫理士とは」と質問されること

いきっかけになった。また、「同業担当者との交流が活発になり、色々なことで意見交換が出来た。その反面、異業種の受講生とは、あまり深い交流を持てず、少し心残り」と感想を述べている。さらに、参加者

◆第3回12月11日▽向を参考に確認③内部統制システムの整備・運用の支援④ウォーキング、音楽鑑賞。
◆第4回11月8日▽小山殿也(こやま・よしなり)①1996年一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位修得、99年山梨学院大学商学部商学科助教授、01年関東学院大学経済学部経営学助教授(准教授)、専攻「経営学、企業論」「企業と社会」論②事例を交えつつ、理論的な背景も解説。③企業不祥事の研究(雪印乳業集団食中毒事件の事例研究)④野球観戦。(関東学院大学硬式野球部副部長)
◆第5回12月12日▽池田耕一(いけだ・こういち)①1971年京大法学部卒業、松下電器産業で経営倫理、コンプライアンス、CSR等に取り組み。07年4月から立教大学院ビジネスデザイン研究科教授②コンプライアンス・CSRが重要課題になった背景・要因など③CSRの比較倫理把握と日本社会への有効適用など④タウン・ウォッチングなど。

「経営倫理士」講座二コース

和気あいあいとした雰囲気の中、真剣な表情で工作に取り組み参加児童ら。右下写真は湘南モールフィル



消費者との接点で ⑩

アングル

大型商業施設の「目玉」遊びの学校」根付く

大和情報サービス

湘南モールフィル(大和ハウスグループの大和情報サービスが運営)は103店舗が集まる大型専門店街。JR藤沢駅から車で約10分の場所。ここで、「あそびの学校」が開かれている。

「あそびの学校」は杜の家造型教育委員会・二見英成さんの呼びかけで実現した。「湘南地域で大勢の子どもが集まり、工作作業ができる場所を探していた。新規オープン(SC)・湘南モールフィルで会場の提供を」と、話がまとまった。

一方、湘南モールフィル・前田嘉彦副支配人は、「開業当初から、団塊ジュニア世代のお子様連れのお客様が多い。SCとして幼児教育の専門家、保育専攻の学生などが担当している。」

開催は、毎月1回、土曜日の午後1時30分から2時間。これまで、通算約60回開催。定員は、子ども60名先着順。申し込み方法は、受付時間後に、整理券を受け取るという方式。青いビニールシートを広げただけの会場だが、毎回、子どもたちの創作意欲で熱気が一杯。通りすがりの買い物客にも、「僕達、こんなの作りました」とその場でミニ展覧会を開くシーンも。

作品は、「光り」、「変化」、「構成」など五つの分野がある。開催は、毎月1回が原則だが、夏休みだけは、宿題を手伝う意味で、2回開催している。今年の8月は、「万華鏡のおもしろ工作」で、筒の中に、鏡の薄片を入れて手製の万華鏡を作った。個人で作る作品ばかりではない。七夕やクリスマスの際には、ツリーの飾り付けなど、共同で一つの物を仕上げるという取組みも行っている。

子どもと一緒に参加した保護者は、「子どもの頃に戻った気分、自分が夢中になってしまった」などの感想を寄せている。リピーターが半数近くを占め、SCの新しい消費者との接点として、地域社会とのパイプを強めていく、という。

(Y)

パワハラ自殺で労災認定

注目される東京地裁判決

上司の暴言でうつ状態

社員の男性が自殺したのは、上司の暴言が原因でうつ状態になった結果だ、として妻が労災の認定を求めていた訴訟で、東京地裁は10月15日、訴えを認める判断を示した。労災を認めてこなかった労働基準監督署(国側)の処分を取り消す判決となった。

原告側代理人によると、これまでパワーハラスメント(パワハラ)地位を背景にした嫌がらせ」と長時間労働の双方を原因として自殺を労災と認めた例はある

が、パワハラを主因として労災認定した判決は初めてという。

国内では、自殺者が9年連続して3万人を超えている(警察庁調べ)。この中には、厳しい経済環境を反映して上司が過酷な要求をし、部下がパワハラにさらされ自殺に追い込まれた例も少なくないといわれている。そうした風潮に警鐘を鳴らす意味でも注目すべき判断となった。

判決によると、自殺したのは東京に本社がある製薬会社の社員(当時35歳)。1990年に入社し、97

年から名古屋支店でMR(医療情報担当者)として勤務していた。

2002年4月、50歳の係長が上司として赴任してきた。その年の秋以降、係長から激しい言葉のたがび浴びせられるようになった。男性が残した遺書などによると、その内容は以下のようなひどさだったという。

「存在が目障りだ、いるだけでみんなが迷惑している、お願いだから消えてくれ」

「お前は会社を食い物にしている。給料泥棒だ」

同日は3会場に分かれ、統一論題4、自由論題26の計30の研究発表があった。昼食を挟んで、SBE元会長 Daryl Koehn氏に

「車のガソリン代がもつたない」

「どこへ飛ばされようと、おれはお前が仕事をしない奴だといふらしたる」

男性は元気がなくなり、自分の欠点ばかり考え、そんな自分が大きらいになつた、と遺書に書き残している。

さらに男性は、努力して見返してやると思つたものの、係長と話ができる環境はつくれず、相談にも乗ってもらえなかった。転職などの選択肢もあるし家族のことを考えると大馬鹿もの

だが、もう自分自身、気力がなくなり、どうにもならなかった、と悲痛な叫びを書き残し、2003年3月に自殺した。

判決で裁判長は、「過度に厳しく、キャリアばかりか人格や存在自体を否定している」「企業内で上司から、このように言われる部下の心理的負担は過重」と指摘、男性が暴言をきっかけにうつ病を発症し、正常な判断能力が低下した場

被告の国側は、パワハラではなく上司としての指導

Recurring? というテーマでの特別講演があった。

同氏は、この度、日本経営倫理学会の名誉会員になることが、学会理事会で承認され、この日、名誉会員の資格証が授与された。

は2730円(税込み)。

1000余の経営倫理用語を収録、ビジネスマン、研究者、学生らに役に立つ辞典だ。

同辞典の編集委員長・小林俊治早大商学部教授(日本経営倫理学会副会長)は、「出版企画からほぼ4年がかりの完成。日本で初の経営倫理用語辞典づくりへ学会として全力をあげて取り組んだ。最近の経済活動で出てくる用語も収録するように、内容は充実させている」と話している。

問い合わせは、日本経営倫理学会 東京事務局 (TEL) 03-5413-5897)へ

経営倫理用語辞典

近く発刊、1000用語収録 ビジネスマン、学生に最適

「経営倫理用語辞典」が、白桃書房から刊行される。日本経営倫理学会編著、B5判約290ページ。定価

日本経営倫理学会

第15回研究発表大会開く

30テーマ、活発に議論

ケーエン氏が名誉会員

Why Do Business Ethics Scandals Keep

企業不祥事等の概要 (2007年9~10月)

社会保険庁	9月3日	1962年の発足以来、職員による年金保険料や給付などの横領が1億4197万円、市区町村職員の国民年金保険料の横領が2億77万円に上ると発表。年金記録問題検証委員会に報告された。
麒麟ビール	9月10日	同社が販売する紙パックの合成清酒「うまき兵衛」で、使用していないコシヒカリを原材料の一部として表記する誤りがあったと発表。店頭などに残る約2万本の撤去を始め、消費者にも原則商品と引き換えに返金。
セブン銀行	9月10日	顧客2万6688人分の個人情報を記録した光磁気ディスク1枚を紛失したことを発表。誤って廃棄した可能性が高い。ディスク内データにはパスワードを設定、情報が外部に流出する可能性は低いという。
NTT東日本	9月20日	退職の際に無断で持ち出した情報が元社員個人所有のパソコンからインターネット上に流出。ファイル交換ソフト「Winny(ウィニー)」のウイルスの感染によるものでBフレッツ契約者の氏名や住所など流出情報は4万件を超える。
丸八証券(ジャスダック上場)	9月28日	株式上場の業務を任された会社の株価を支えるため、同社株の買い付けを一般客に持ちかけ注文を受けた。株価維持が目的の場合、相場操縦になるとして証券取引等監視委員会が行政処分を出すよう金融庁に勧告。
エル・アンド・ジー	10月1日	「100万円を預ければ年利36%」と会員を募り、約5万人の会員から1億円超を集めた。投資商品を扱うほか振込額に応じた疑似通貨「円天」を使いバザーを開催。東京都は都消費生活条例に基づき立ち入り調査。3日、警視庁が出資法違反の疑いが強まったと同社などを自宅捜査。
生命保険24社	10月5日	保険金不払いに関する調査結果を金融庁に報告。01年度から5年間の不払いが約105万件、総額約858億円、4月の中間報告に比べて件数で3.5倍、金額で2.8倍に膨らんだ。
小泉成器(家電卸売)	10月5日	輸入・販売した中国製電子レンジから、調理中に発煙・発火する事故が昨年9月~今年9月に4件発生したと経済産業省が発表。対象の約8万台を無償改修する。
赤福	10月12日	商品を冷凍保存、解凍して包装し直した日を製造日として出荷する製造日偽装表示問題で、農林水産省がJAS法に基づき不適正表示の改善や再発防止策の提出などを指示。三重県などが19日本社工場などを立ち入り検査。伊勢保健所は本社工場の無期限営業禁止命令を出した。=関連記事3面
コジマ	10月16日	環境省、経済産業省は10月16日、コジマの札幌、さいたま等7店舗に、リサイクル法違反の疑いで立ち入り検査。
全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)	10月19日	01からの5年間に支払われた生命共済の共済金のうち、4783件、計11億5271万円の不払いがあったと発表。
比内鶏	10月20日	秋田県特産「比内地鶏」の加工品として出荷された薫製の肉や卵に比内地鶏でないニワトリを使用した疑いで、秋田県が景品表示法やJAS法違反などの疑いで立ち入り調査。
ニチアス	10月30日	住宅用の耐火材の性能試験に臨む際、実際より性能の良いサンプルで耐火性試験を受けるなどの偽装で国の認定を不正に取得していたと国土交通省が発表。この建材は全国で約10万棟の住宅に使用、うち約4万棟は耐火性能基準を満たしていないという。

(表は主要5紙を参考)

後絶たないリサイクル法違反

家電量販店の廃棄物

下請け業者 横流し疑惑 経産省、立ち入り検査

01年4月に施行された家電リサイクル法。同法の骨子は、消費者はお金を出して家電量販店にエアコン、テレビ、洗濯機、冷蔵庫を引き取ってもらい、家電量販店は預かった製品を家電メーカーに持って行き廃棄処分してもらおうというもの。ところが家電量販店で預かった家電製品を下請け業者がメーカーに持っていくか、販売して利益を上げている、ケースがあるという。こうしたケースは大手家電量販店ではリサイクル法ができた直後にも違反が出ている。リサイクル法違反で勧告された量販店は10社に上る。

ニュース インサイト

環境省と経済産業省は07年10月16日の午後、大手家電量販店の「コジマ」(本社・宇都宮市)の札幌、仙台、さいたま、大阪、岡山、高松、熊本の7店舗を二斉

に立ち入り検査した。こうして立ち入り検査は家電リサイクル法では初めて。両省によると横流しがあ

り、両省が立ち入り検査して分かった。今年7月に通報を受けて、両省が立ち入り検査して分かった。こうして家電製品は下請けから業者へ流され、中国や東南アジアなどに輸出されているものとみられる。

「(社)企業メセナ協議会」が、発表された。007」が、発表された。パイオニア(株)による。

現在、日本フィルのコンサート等の外部コンサートホールにも骨伝導シートパッドを貸し出している。近年は海外でも実施、今年3箇所で行い、シンガポールでは、大統領も来賓する本格的な音楽会に協力した。アメリカの音楽会では、聴覚障害者の喜びの表現の手法に担当者が感動させられたという。

舗。調べでは04年4月から07年7月にかけて下請け業者がお客さんからリサイクル料金を徴収して預かったエアコンやテレビなど合計3060台余がメーカーに引き渡されていなかった。今年7月に通報を受けて、両省が立ち入り検査して分かった。

「(社)企業メセナ協議会」が、発表された。007」が、発表された。パイオニア(株)による。

「(社)企業メセナ協議会」が、発表された。007」が、発表された。パイオニア(株)による。

「(社)企業メセナ協議会」が、発表された。007」が、発表された。パイオニア(株)による。

パイオニア「身体で聴こう音楽会」 企業メセナ大賞、受賞

「(社)企業メセナ協議会」が、発表された。007」が、発表された。パイオニア(株)による。

「(社)企業メセナ協議会」が、発表された。007」が、発表された。パイオニア(株)による。

「(社)企業メセナ協議会」が、発表された。007」が、発表された。パイオニア(株)による。



同賞は、1991年に始まり、今年で17回目。芸術文化の振興に高く貢献した企業・企業財団を表彰している。今回は、142件の応募があった。同音楽会は、BERCニュース第16号の「社会貢献活動の現場から」で紹介された。同活動は、パイオニア創業者の松本望氏が体感音響システムの研究開発に取り組んだことがきっかけ。聴覚障害者にも音やリズムを伝える可能性として骨伝導に注目した。この装置開発を機に、社内でボランティアの声があがり、本社ロビーで、体感音響約100名の聴衆を前にメセナ大賞受賞の喜びを手話で報告する専任事務局の山下桜さん

授賞式は、11月29日に青山・スパイラルホールで行われる。パイオニアはBERC会員企業。

05年には家庭やオフィスからの不要な家電製品は2280万台に上っているが、メーカーに渡されたのは半分にすぎないという。かねてからこうした「横流し」が横行しており、環境省と経済産業省が初めて立ち入り検査をしたのは、それなりの背景がある。

家電量販店のコジマの広報担当は「両省の勧告を真摯に受け止めて、2度と起きないようにしてゆきたい。10月中に家電リサイクル券のトータル管理システムを全店で導入していく

BERC入会の御案内

経営倫理実践研究センター(BERC)では賛助会員の入会申し込みを受け付けています。

BERCは、我が国初の経営倫理の実践研究専門機関です。企業不祥事、不正の防止や企業の社会的責任を果たすため、理念普及、教育研修のノウハウ提供、実践活動研究グループへの参加、会員社間の交流と情報交換など幅広い活動を進めています。

▽年会費50万円 ▽入会時に「経営倫理担当最高責任者」を登録する。申し込み・問い合わせは

経営倫理実践研究センター事務局へ。

電話 03(5413)5897
FAX 03(5413)5898

